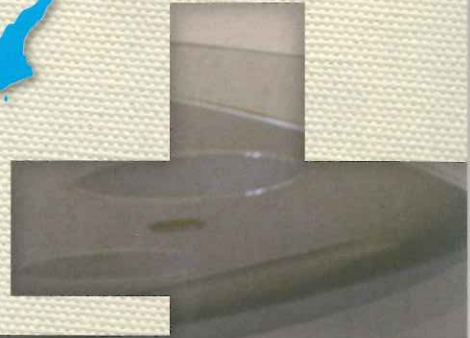


ひょうごの 赤十字



2016. 8月
August



特集

熊本地震災害活動報告



日赤救護班のスキルアップを目指して
兵庫県日赤有功会が平成28年度総会を開催
わが町の安全な避難ルートを再確認
積み重ねが真に役立つ活動につながる
イベントで地域と赤十字をつなぐ



熊本地震災害 活動報告

4月14日、16日と2度にわたる震度7の激震で甚大な被害をもたらした熊本地震。日本赤十字社は発災直後から救護・支援活動を開始しました。

地震発生からもうすぐ4カ月。避難者の減少や地元医療機関の再開などを受け、救護班などによる医療支援活動を終了し、現在は、海外の赤十字社などから寄せられた救援金を財源として、避難所生活の環境改善の他、高齢者や障がい者、乳幼児を抱える母親などを対象とした健康支援事業を行っています。

兵庫県支部の活動報告

医療救護班

4月16日の午前9時には救護班第1陣を熊本へ向け出動させ、その後も引き続き派遣し、被災された方々の診療や健康管理、こころのケアなどにあたりました。再開してきた地元医療機関にその役割を引き継ぎ、5月14日に活動を終了しました。

派遣救護班数と人数:10班 94人 診療傷病者数:約850人



日本赤十字社 災害医療コーディネーター

4月23日から28日まで医師を派遣（サポートとして事務1人帯同）。救護班の活動や関係機関との調整・協議、医療救護活動の戦略案の策定、熊本県支部災害対策本部への助言などを行いました。

派遣人数:1人



こころのケア活動

救護班帯同とは別に4月25日からこころのケア要員を派遣。被災された方々や自治体職員などのストレス軽減のため、傾聴やリラクゼーションを行った他、関係機関との連絡・調整などを行い、6月12日に活動を終了しました。

派遣人数:8人



熊本赤十字病院医療支援

被災地に立地し、施設や職員が被災する中、熊本県の基幹災害拠点病院として医療救護活動を続けていた熊本赤十字病院に、4月20日から6月6日まで随時看護師を派遣。医療水準の維持支援を行いました。

派遣人数:28人



行政支援 兵庫県からの依頼により6月14日から6月22日まで、当支部の事務局次長を益城町に派遣。関西広域連合支援チームを統括しました。 派遣人数:1人

平成28年熊本地震災害義援金の受付を延長

受付期間 / 平成29年3月31日(金)まで

ご協力方法 / 郵便振替(ゆうちょ銀行・郵便局)、銀行振込、コンビニエンスストア端末などによりご協力いただけます。

※お寄せいただいた義援金は、手数料などを一切いただかず、全額を被災された方々へお届けしています。義援金受付に係る事務費などの経費は、皆さまから赤十字へお寄せいただく活動資金により対応しています。

【お問い合わせ先】

日本赤十字社
パートナーシップ推進部

☎ 03-3437-7081



災害救護

日赤救護班のスキルアップを目指して

～平成28年度第1回全国赤十字救護班研修会～

7月2日から4日までの3日間、兵庫県支部と神戸赤十字病院を会場に「平成28年度第1回全国赤十字救護班研修会」が開催され、当支部では、姫路・神戸赤十字病院から医師、看護師、主事の5人が参加。過去の災害救護活動の経験と教訓のもと、迅速かつ的確な救護活動を展開するために必要な実践的な技術の習得に取り組みました。

参加者の中には熊本地震災害に派遣された要員もあり、グループワークなどの際にその経験の共有もされました。

日本赤十字社では一人でも多くのいのちを救うために、いつ起こるか分からない災害に迅速に対応できるよう、今後も研修や訓練を通じてさらなるスキルアップを図ってまいります。



治療の優先を判断するトリアージ実習に取り組む当支部の救護要員



日赤有功会

兵庫県日赤有功会が平成28年度総会を開催

6月20日、ANAクラウンプラザホテル神戸にて、平成28年度兵庫県日赤有功会総会が開催されました。

兵庫県日赤有功会は、赤十字活動への支援を通じて国の褒章や日本赤十字社有功章などを受章された方々で構成された組織で、社会福祉や世界平和のために、日頃から赤十字活動を支えてくださっています。

総会では、平成28年度の事業計画や予算などが審議され、会員相互の親睦を図る取り組みとともに、引き続き赤十字活動を支援していくことが承認されました。また、兵庫県支部からは、甚大な被害のあった熊本地震災害で当支部が取り組んだ救護活動報告と、本年度新たに災害への備えをさらに強化するため、三木市に整備を計画している災害救護拠点施設への支援などをお願いしました。



ボランティア

わが町の安全な避難ルートを再確認

～中播磨地区赤十字奉仕団員研修会～

6月26日、福崎町文化センターにて「中播磨地区赤十字奉仕団員研修会」が開催され、福崎町、市川町、神河町から約40人が参加されました。



広げた地図を囲み、議論しながら安全なルートを確認する奉仕団員の皆さん

今回の研修では、地域ごとの地図を用い、山崎断層を震源とする震度6の地震が発生した場合の避難所までの安全な避難ルートと、その途中で火災が発生した場合の第2の安全な避難所ルートを考える「図上訓練」に取り組みました。

参加された方々からは「隣町との橋が崩落すると孤立してしまうため、橋の強度を調べ、必要なら自治体に相談したい」「普段意識していなかったが、今回の訓練で危険箇所を認識できて良かった」などの感想が聞かれました。

また、各町役場の防災担当者等から災害時の心構えや役立つ知識も話していただき、有意義な研修会となりました。



ボランティア

積み重ねが真に役立つ活動につながる

～平成28年度第1回赤十字防災ボランティア実践研修会を開催～

7月10日、今年度第1回目となる「赤十字防災ボランティア実践研修会」を開催。災害時に日本赤十字社の活動を側面から支援する赤十字防災ボランティアの皆さん約30人が参加し、技術のスキルアップを図りました。

困難な環境下でも、被災された方々のニーズに柔軟に対応できる実行力を身につけようと、今回は、災害発生時に仮設診療所となるテントの設営、湯せんによる炊飯、無線通信訓練に取り組みました。

参加者からは、「ペットボトルや食品保存袋を湯せんした炊飯は、初めての体験だった。こんな方法があったことに驚いた」「研修や訓練を積み重ねていくことが大切と感じた」などの感想が聞かれました。



食品保存袋に米を入れ、湯せんによる炊飯の準備をする参加者



赤十字病院

イベントで地域と赤十字をつなぐ

～柏原赤十字病院がイベントを開催～

地域の人々に赤十字の活動を知ってもらい、赤十字をより身近に感じていただくこと、6月25日、ポップアップホール(丹波市)にて、柏原赤十字病院が「第5回赤十字ふれあい広場in丹(まごころ)の里」を開催しました。

丹波沼貫(ぬめぎ)よさこいチーム「一心貫(いっしんかん)」による元気いっぱいの演奏で始まったこのイベントには、300人を超える方々が来場。赤十字活動紹介パネルや防災グッズなどの展示、病院お仕事体験や救急法等ミニ講習会、認知症や乳がん自己触診チェック、救護服やナース服を着てのちびっこ記念撮影などの参加・体験型ブースを設置し、見て、知って、楽しんでいただきました。

また、平成30年度に県立柏原病院と統合し開院予定の新病院の紹介や丹波市赤十字奉仕団による炊き出し試食なども行いました。



傷の手当てを体験中。上手く巻けるかな？

講習のご案内

救急法基礎(1日受講)

10/2(日)・22(土)
13:00～17:30

救急法救急員養成講習(2日間受講)

9/24(土)・25(日)
9:30～17:30

救急法基礎・救急員養成(3日間受講)

9/18(日)・19(月)・22(木)
10/8(土)・9(日)・10(月) 9:30～17:30

健康生活支援講習(3日間受講)

10/13(木)・14(金)・15(土)
10:00～15:30(最終日は16:00まで)

科目別講習 講習の一部のテーマを短時間で習得できます。

健康生活
支援

地域における支援活動
9/28(水) 10:00～12:00

健康生活
支援

認知症高齢者への対応
9/28(水) 13:00～15:00

◇申込期日は開催日(初日)の1カ月前までです。 ◇会場は日本赤十字社兵庫県支部です。

お問い合わせは、お電話またはホームページで ☎ 078-241-1499 (講習係)

ワールド・ファースト・エイド・デー企画「50人一心心肺蘇生」に参加しませんか？

赤十字では、世界中の人々に救急法(ファースト・エイド)を知ってもらおうと、9月の第2土曜日を「ワールド・ファースト・エイド・デー」(世界救急法の日)と定め、世界各地で普及・啓発活動を行っています。

今回、兵庫県支部では、同時期に開催される「G7神戸保健大臣会合開催記念 ひょうご KOBE 医療健康フェア」会場にて、当支部「初」の試みとなる「50人一心心肺蘇生」を行います。

どなたでもご参加いただけますので、この機会に正しい知識と技術を身につけてみませんか？



日にち：平成28年9月11日(日)予定

場所：神戸国際展示場3号館(神戸市中央区港島中町6-11-1)

参加費：無料

その他：開催日時など、詳細は決定次第ホームページでお知らせします。

フェア開催期間中(9月8日～11日)は、ブース出展(赤十字活動紹介パネル展示、救急法ミニ講習会開催)もしています。



いのちと健康を守る赤十字活動は、皆さまから寄せいただく活動資金で成り立っています

活動資金にご協力をお願いします



平成28年度
新たな災害救護拠点施設を整備!!

大規模災害に備え、全国各地の被災地への支援や全国からの受援の拠点となる施設の整備を計画しています。(場所:三木市)

郵便局・ゆうちょ銀行からもご協力いただけます

口座記号番号：01110-0-1136
口座加入者名：日本赤十字社兵庫県支部

※窓口で取扱いの場合、振込手数料は無料です。